

パブリックコメント意見

実施期間：令和6年3月5日～3月15日（11日間）

意見件数：3件（1名）

ご意見	町の考え
参考資料：アンケート結果	
アンケートで、地球温暖化の認識は高いが、「何に取組めばよいかわからない」との回答が27%あり、身近な取組を周知する必要性が感じられた。	まずは、町民がすぐに取り組める内容を整理し、周知を図って参ります。
家庭での省エネ・創エネ・蓄エネ設備の導入が難しく、家電の買い替え時の補助を望む回答が72%と多いことから、補助事業の実施が望まれると感じた。	今後も高効率給湯器の補助を継続するとともに、家電買い替え検討の際には、買い替えによる費用対効果が明確になる、うちエコ診断等の受診を促します。
気候変動適応策	
気候変動の現況と将来予測から、気候変動適応策の実施が望まれると感じた。	気候変動適応策については、まだ町民や事業者の認識が少ないことから、今後、周知を進め、気候変動影響の被害が最小限に抑えられるよう努めて参ります。